

A D V A N C E D S T A I N I N G I N S T R U M E N T S

BOND RX^m

IHC、ISH、および新たなテストに対応した
コンパクトな全自動免疫染色装置

UNLOCK THE POTENTIAL



Accelerate Your Journey
Imagine The Possibilities

研究用。診断にはご使用いただけません。

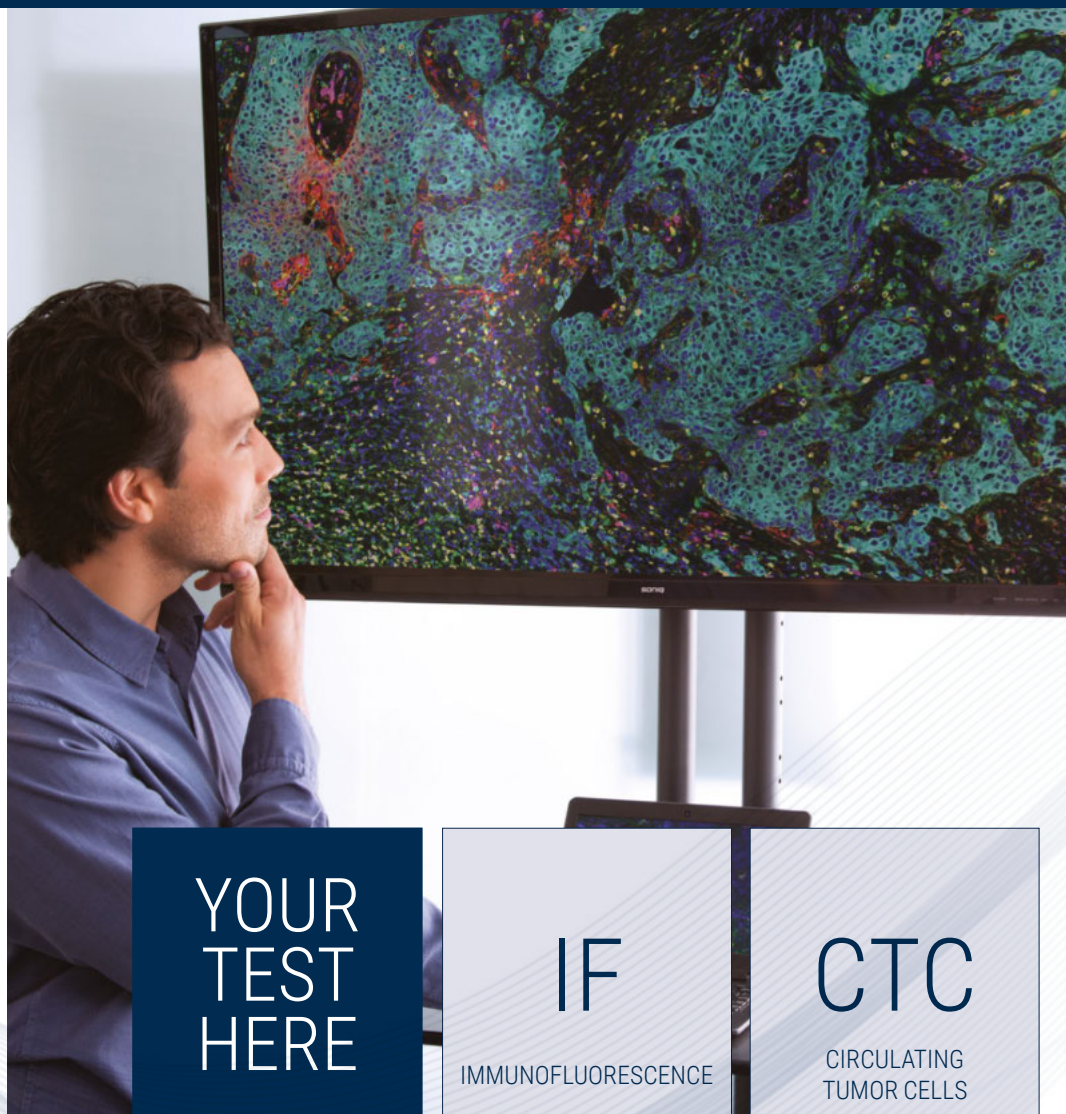
Leica
BIO SYSTEMS

あなたのアイデアを形に

可能性の限界を広げよう

BOND RX[™]免疫染色装置は、現状を打破して次世代のテストを生み出すことができる、研究者向けの進化し続けるプラットフォームです。

理想とする製品設計をサポートするために、優れた品質と柔軟性を提供できるようにデザインされています。



YOUR
TEST
HERE

IF

IMMUNOFLUORESCENCE

CTC

CIRCULATING
TUMOR CELLS

IHC

IMMUNOHISTOCHEMISTRY

TSA

TYRAMIDE SIGNAL
AMPLIFICATION

FISH

FLUORESCENCE IN SITU
HYBRIDIZATION

ISH

IN SITU HYBRIDIZATION

LNA

LOCKED NUCLEIC ACID

CISH

CHROMOGENIC
IN SITU HYBRIDIZATION

TUNEL

TERMINAL DEOXYNUCLEOTIDYL
TRANSFERASE dUTP NICK END
LABELING ASSAY

miRNA

microRNA

bDNA

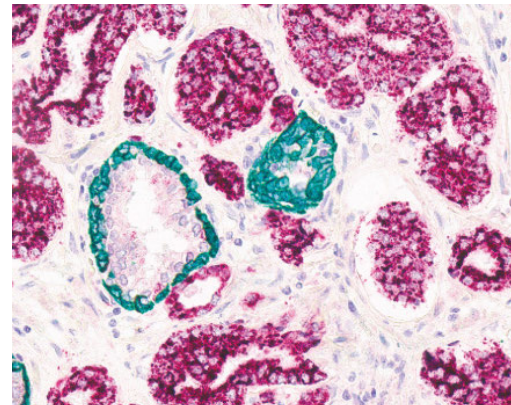
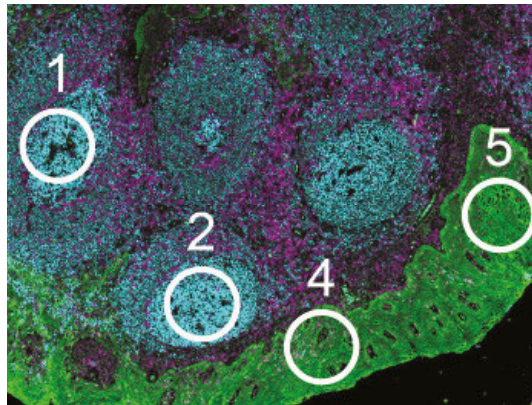
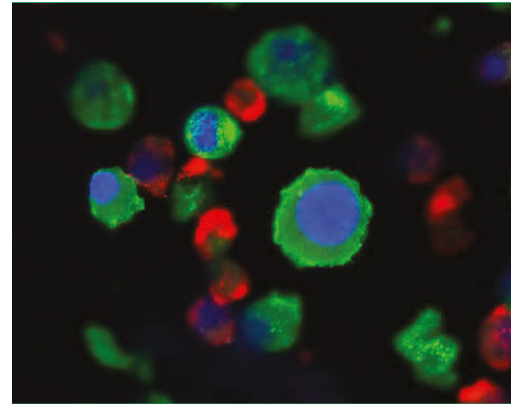
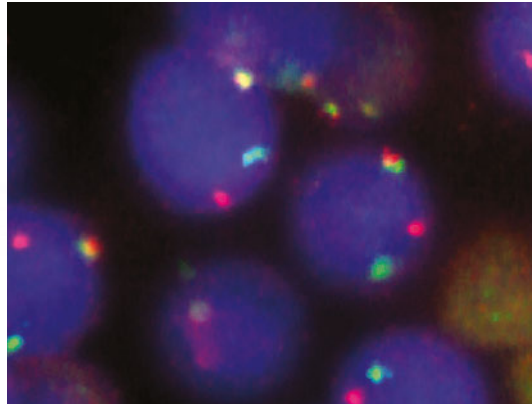
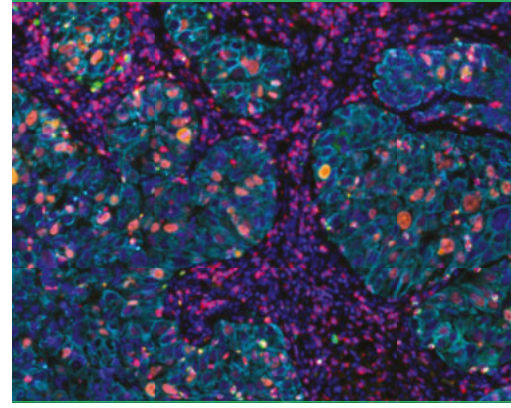
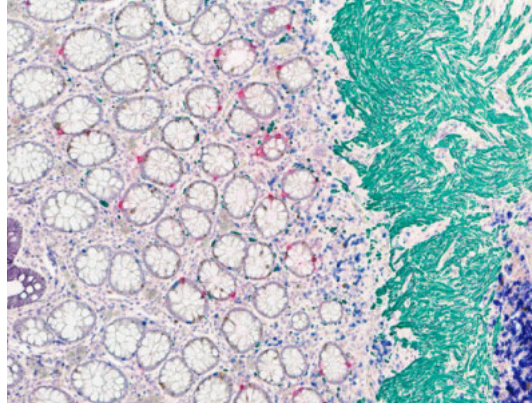
BRANCHED DNA ASSAYS

MULTI-
PLEX

細胞の秘密を解き 明かす

BOND RX[™]でマルチプレックスを
行う利点

- » 単一の組織サンプルから得られるデータ量を最大化
- » 空間的分布の確認
- » 細胞表現型の確認



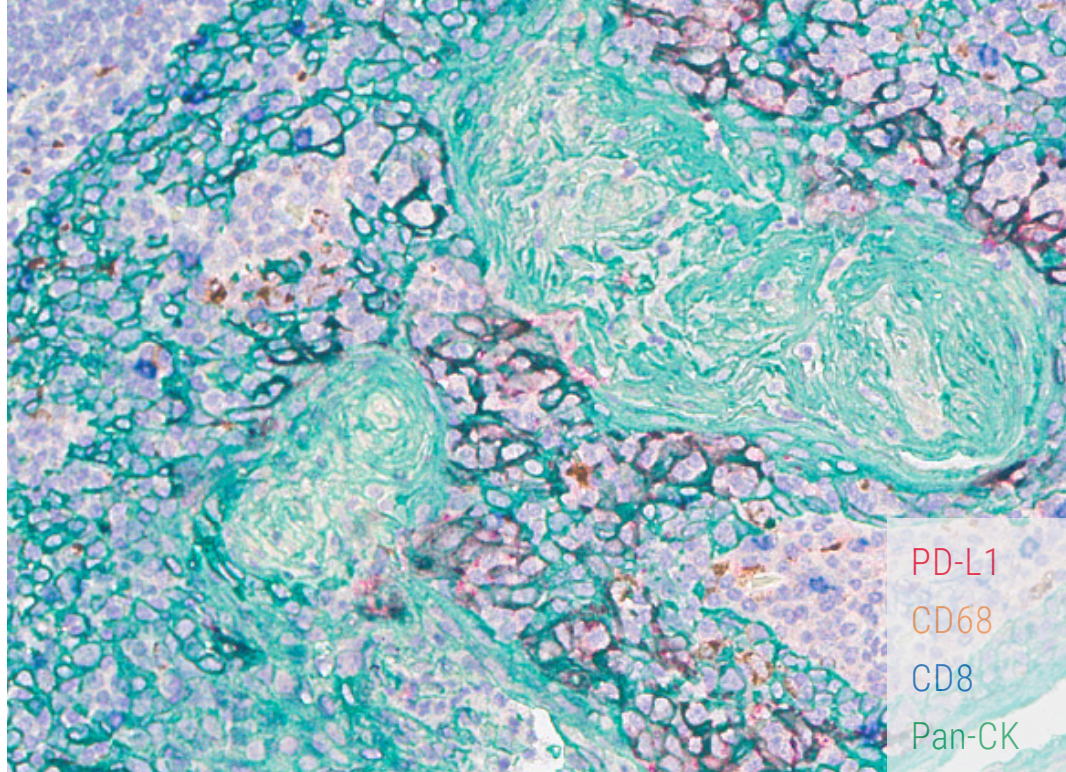
先端のテクノロジー にアクセス

ライカは、オープンイノベーションをリードするパートナーと提携し、研究に適した柔軟性のあるソリューションを提供します

- » DNA、RNA、タンパク質
- » FFPEおよびCTC
- » 発色性、蛍光、配列

次のパネルを構築する

- » BONDのプラグアンドプレイ試薬を使用、または独自に最適化
- » 検証されたRTU抗体とプローブを活用
- » 14の病理メニューに対応したNovocastra抗体
- » リピートフリー技術によりさまざまな高性能Kreatech FISHプローブを見つける



NOVOCASTRA一次抗体



美しさとディテールを捉える

重要な染色を忘れたり、重要な情報を見落とししたりしないでください。ライカ バイオシステムズの高性能なスキャナー、Aperio AT2、Aperio GT 450、およびAperio VERSAでマルチプレックス染色を取り込むことで、解析を強化でき、その発見を世界と共有することができます。



あなたのターゲットに合わせてカスタマイズ

BOND RX[™]プラットフォームを使用することで、理想的なプロトコールをデザインすることができます。カスタマイズできる項目はプロトコール全体に及び、多種多様な染色法の検討を可能にします。

① 前処理のカスタマイズ

» 脱パラフィンのオプションをカスタマイズする

② 染色前のカスタマイズ

» プロブの適用/除去
» 反応時間と温度の変更

③ 染色のカスタマイズ

» 好みのマーカーの使用
» 独自の検出システムの作成
» 分注タイプの選択
» 反応時間と温度の変更

④ マルチプレックス

» 発色染色または蛍光染色
» IHCとISHをあらゆる順序で使用
» スライド1枚あたり2~6つのマーカーを染色
» BOND RX[™]免疫染色装置を利用することで最大6つの異なるクロモゲンを混合
» 独自の染色プロトコールを作成
» 試薬ストリッピングをサポートするために複数回の検索を採用



染色前処理のカスタマイズ

Process: IHC ISH
 Marker: DNA Positive Control Probe

Protocols

Staining: RX Customized ISH
 Preparation: RX Extended Dewax
 HIER: *HIER 5 min with ER1
 Enzyme: *Enzyme 1 for 15 min
 Probe Application: *DEFAULT
 Denaturation: *...
 Hybridization: *ISH Hybridization (2Hr)
 Probe Removal: *DEFAULT
 *...
 *ISH Probe Removal 1
 *ISH Probe Removal LH

①
②

Add slide

事前染色（抗原賦活化）カスタマイズ

BOND RX[™] BOND RX

Preferred detection system: Bond Polymer Refine Detection

Step N°	Wash	Reagent	Supplier	Ambient	Temperature	Inc. (min)	Dispense type
1		*Paraloid Black	Leica Microsystems	✓		5:00	Open
5		*Open 1	User		50	7:30	Open
6		*Anti Fluorescein Antibody	Leica Microsystems	✓	55	15:00	Substituted vol
10		*Post Primary	Leica Microsystems	✓		8:00	Open
14		*Polymer	Leica Microsystems	✓		8:00	Intermediate
18		*Mead DAB Refine	Leica Microsystems	✓		8:00	150 µl
19		*Mead DAB Refine	Leica Microsystems	✓		10:00	150 µl
23		*Hematoxylin	Leica Microsystems	✓		5:00	150 µl

③

Show wash steps

Insert wash | Insert reagent | Delete step

Save Cancel

マルチプレックス

Staining mode: Sequential multiplex Routine Stains: 4

First Second Third Final

④

Process: IHC ISH
 Marker: *Programmed Death Ligand 1 (73-10)

Protocols

Staining: *IHC Protocol S
 Preparation: *Dewax
 HIER: *HIER 20 min with ER1
 Enzyme: *...
 *...

テストプログラムを加速する

自分なりの方法で染色する

独自の検出システムを構築して、独自のクロモゲン、フルオロフロレス、マーカー、およびプローブをお選びください。オープンかつ柔軟なBOND RX[™]により、独自のテストを設計できます。



品質を基準に組み立てる

BOND HRPおよびAP酵素検出システムは、IHCとISHの両方をサポートしています。プラグアンドプレイのBlueとGreenのクロモゲンでRedとBrownの検出を補完します。

一貫性

最も重要なものをトータルケア。研究者にとって、組織の完全性と形態を維持することは極めて重要です。BOND免疫染色装置独自のカバータイルシステムは、総合的な組織ケアを一貫して提供します。

サンプルに優しい試薬滴下
当社のカバータイル技術が、優れた組織の保持、形態保存性を実現します。



コンパクト

空間の有効利用

作業台に取り付け可能で省スペースなBOND RX[™]なら、貴重な施設のスペースを有効に活用できます。

簡便な試薬管理

バルク試薬ボトル内の容量を一目で把握できます。廃液量の低減^{*}は、廃棄処理の手間を減らします。

^{*}標準のIHC DABスライドの場合、スライド1枚あたり53 mL未満



効率性

作業効率を低下させる要因を取り除く



フレキシブルなテスト管理
抗体、プローブ、検出システムにはいつでもアクセスできます。



分注タイプを選択
分注量を100 μ Lまたは150 μ Lから選択できます。



オールインワン
各トレイには、IHC、ISH、Multiplexの異なるタイプのテストをロードできます。

システム仕様

寸法	760 mm (W) x 703 mm (H) x 775 mm (D)
乾燥重量	120 kg
スライド枚数	スライド30枚 終了したトレイ (最大10枚スライドが3トレイ) を、連続的に置き換えることができる
試薬コンテナ容量	滴定、7 mLおよび30 mL
試薬コンテナ数	36
バルク試薬コンテナ容量	1 Lまたは2 L
有害廃液容器容量	2 L
外部バルク廃液容器容量	9 L
動作電圧・周波数	103.4 V~127.2 V (50/60 Hz)、または 206.8 V~254 V (50/60 Hz)
消費電力	1000 VA
騒音レベル (1 m位置)	< 最大85 dBA < 通常運転時65 dBA

ACD®は米国または他の国におけるAdvanced Cell Diagnostics, Inc.の登録商標です。All rights reserved. Akoya Biosciences®はAkoya Biosciences, Inc.の登録商標です。All rights reserved. Cell IDx®はCell IDx, Inc.の登録商標です。All rights reserved. NanoString®はNanoString Technologies, Inc.の登録商標です。All rights reserved. Ultivue®はUltivue, Inc.の登録商標です。All rights reserved.

研究用。診断にはご使用いただけません。

Copyright © 2021 by Leica Biosystems Melbourne Pty Ltd, Melbourne, Australia. All rights reserved. LEICA および Leica のロゴは、Leica Microsystems IR GmbHの登録商標です。BONDIはLeica Biosystemsおよびその関連会社の登録商標です。Aperio は、米国および随意的にその他の国における Leica Biosystems Imaging, Inc. の商標です。GTおよびGT 450は、米国および随意的にその他の国におけるLeica Biosystems Imaging, Inc.の商標です。その他のロゴ、製品名、会社名は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

Leica Biosystemsは、世界中に充実したカスタマーサービス網を持つグローバルカンパニーです。最寄りの営業所ならびに販売代理店の詳細については、弊社ホームページをご覧ください。

LeicaBiosystems.com